

# Discovery H. S. Kanzaki

ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

2018. 7. 5  
第398号の1  
兵庫県立神崎高等学校  
TEL 0790-32-0209



夢を発見し実現できる学校

## 神高祭 笑顔彩る 溢れる笑顔 合唱 コンクール

平成30年度「神高祭」が6月21日(木)・22日(金)に、来賓・保護者の方々をお迎えして開催されました。

今年度もオーブニングは、生徒会執行部による「南中ソラン」。これまでの伝統を引き継ぎ、息の合った迫力ある演技でした。

今年度のプログラムは、合唱コンクール、ステージ発表、展示、模擬店です。ステージ発表では、各学年による発表、文化部発表とステージ内容がより充実したものとなり、ステージ発表を1〜4部に分けて行うプログラムとなりました。



開会式の後には、クラスが心を一つにして歌う「合唱コンクール」。課題曲である校歌と自由曲の2曲で競われます。例年以上のハイレベルな合唱が繰り広げられました。

各クラスの自由曲は、「HANABI」(1年1組)、「瞬き」(1年2組)、「ハナミズキ」(2年1組)、「サザンカ」(2年2組)、「愛をこめて花束を」(3年1組)、「渡月橋」(3年2組)です。一生懸命練習していました。朝や昼休みの時間を使いどの合唱もクラスのために頑張る気持ちが出ており、素晴らしいものでした。

結果は、金賞が3年1組、銀賞が3年2組、銅賞が2年2組となりました。指揮者賞は多田雄飛君と山田陽菜乃さん、伴奏者賞は福永里緒さんが受賞しました。

金賞を受賞した中で最もクラスに貢献した生徒に贈られる「神崎グラミー賞」に、牛尾翔平君が選ばれました。これまでの練習の成果を精一杯出し切る姿に、会場全体が感動に包まれました。

### ステージ発表 【第一・二部】

合唱コンクール後は、ステージ発表【第一部】が行われました。音楽選択者によるステージでは、1年生はボイスパーカッションを用いながらの合唱、3年生はハンドベルで「アニメ名曲」を演奏しました。

午後からのステージ発表【第二部】では、茶華道部が、音楽に合わせて花を生けるパフォーマンスを行い、ステージに彩りを与えてくれました。その後の、書道部は、巨大な半紙を用いての書道パフォーマンスを披露してくれました。ステージ上だけ

でなく、生徒の座席前でも迫力のある書の演技を見せられました。

ボランティア部による発表では、スライドを使って、今までの活動内容の報告を行いました。

家庭科部は着付けのパフォーマンスを披露してくれました。着付けが終わった時には、とても晴れやかな姿がステージを彩っていました。

最後は、2年生の学年ステージ「シゲZO新喜劇」です。個性あふれる生徒たちの堂々とした演技が、会場を笑いの渦に巻き込みました。



# Discovery H. S. Kanzaki

2018. 7. 5  
第398号の2  
兵庫県立神崎高等学校  
TEL 0790-32-0209



ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

夢を発見し実現できる学校

## ステージ発表

### 【第三部】

神高祭2日目は、吹奏楽部によるステージ発表【第三部】からのスタートとなりました。

誰もが一度は聞いたことがあるような曲を演奏し、大いに会場を盛り上げてくれました。教員と共演した演奏や生徒からのアンコールもあり、2日目の素晴らしいスタートが切れました。時間を費やし、創意工夫を凝らして作製した数々の映像作品「我ら44回生!!」。生徒達のバツ、カッコイイ姿に、会場の人たちが魅了されました。

### 模擬店 野外ステージ

晴天に恵まれる中で行われた模擬店。各模擬店には工夫を凝らした料理が並びました。どの店舗からも美味しそうな匂いがして行列ができ大盛況でした。

模擬店と並行して、中庭では野外ステージが開催されました。

今年是有志2組が参加し、楽器演奏・Beat Boxを披露し、会場を大いに沸かせました。



### ステージ発表 【第四部】

模擬店を終え、残すは3年生の学年ステージのみ。創意工夫を凝らし考えた「Too Young To Die!!」。

さすがは3年生、堂々とした大迫力のステージ発表を観て、会場にいる全員が衝撃を受けたことでしょう。会場全体を大いに沸かせてくれました。

## 展示 閉会式

本年度も文化部・授業選択者の展示が会場を華やかに彩りました。3年生は華やかな入門ゲートを作製して入場者を迎えました。

美術授業の心をテーマにしたアート、書道部・書道授業の作品、家庭科・茶華道・吹奏楽部の展示もあり、見る人を魅了してくれました。国語科の短歌「人を愛する歌」も展示され、表彰式では映像による入選作品の紹介が行われ、短歌の世界を堪能しました。

閉会式では各種受賞者が発表され、短歌の特選は原田伽以君（3年1組）、神高祭のテーマは小寺未唯さん（3年1組）、挿絵は中寫このみさん（2年1組）が受賞しました。

模擬店において、一番美味しかったクラスに贈られるB1グランプリは3年1組の「COSTOMO ドッグ」が選ばれました。また、今年度から最も幕間を盛り上げたクラスに敢闘賞を送ることになりました。栄えある第一回目の敢闘賞は2年2組です。最後はエンドロールで締めくくり、2日間に及ぶ神高祭が幕を閉じました。



**ちょっと一言** ◇始めて体験した神高祭すばらしいものでした。文化祭がこの時期の開催になりタイトなスケジュールの上、6月18日の地震、6月20日の警報にも適切に対応し、生徒たちは、おかれた状況の中で自分の立場・役割を理解し準備・当日の運営を行ってくれました。これもひとえに、本校の教員はもとより、保護者や地域の方々の「補う力」（支えていただく力、理解していただく力、守っていただく力など）のたまものだと考えています。うまくいかないこともありましたが、その経験をみんなで「成長」につなげましょう。（N. A.）